

原発事故

迫りくる見えない恐怖

阿部真一郎 (薬剤師)



昨年3月11日震災発生時、私は福島県南相馬市内の薬局で働いていました。

シフト制のため遅い昼休みをとり自転車で乗っていた時、突然地面が揺れたので止まり、「すぐに収まるだろう」と待っていると、揺れがどんどん大きくなっていました。

「地面とはこんなに揺れるものなのか…」まるで船の上にいるかのような感覚の今まで経

心がつなぐ命のリレー



震災前の原ノ町駅近くの小川。美しい風景が広がっていました。(常磐線、南相馬市)

たくみ外苑薬局で12月まで働いていた薬剤師の阿部真一郎さんは、東日本大震災発生当日に福島第一原発から近い南相馬市にいました。津波と東京電力の危機管理の甘さから起こされた原発事故。混乱のなか避難をした阿部さんに当時のことなどを教えてもらいました。

すぐに薬局の同僚たちと連絡をとりました。電話はすでにつながらず、私は取る物も取りあえずアパートを飛び出しました。

この時ほど車を持っていないことを後悔したことはありません。自転車がまたがると、西へ向い走り出しました。

山道の途中で自転車を乗り捨て、何とか飯館村までたどり着くと、村役場前の広場には、軽トラックやワゴン車が何十台も止まり騒然としていました。

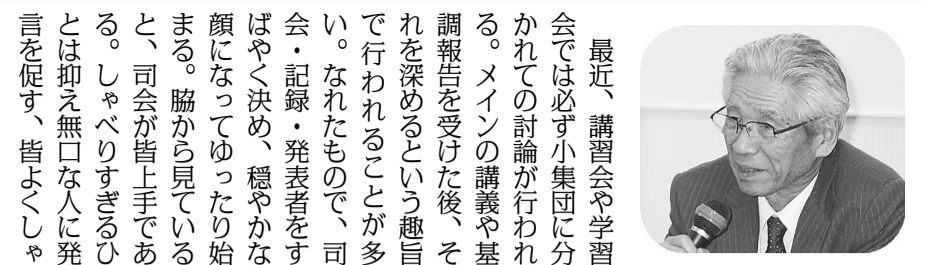
私は意を決してそこ

子どもや親や夫との関係の変化、転がり込んできて数日で去っていった見知らぬ親戚、津波で死んだ親友のこと、やはり福島産の米を食べないでいること、我が家の除染対策などホソネの話ばかりなのである。それを黙って聞いてみただけでいる。

そこはまさに、素晴らしい「集団精神療法」の場と化していた。私の話など不要であったのである。その詳細を伝えたらどうなるのか参考になるだろうかと私が癒されて、安心して帰ってきたことは確かである。

近江牛やはり焼き焼き冬の夜
調布市 菅 貞夫

抹茶飲む日本庭園寒椿
流山市 角田 勇



最近、講習会や学習会では必ず小集団に分かれての討論が行われる。メインの講義や基調報告を受けた後、それを深めるという趣旨で行われることが多い。なれたもので、司会・記録・発表者をすばやく決め、穏やかな顔になってゆったり始める。脇から見ていると、司会が皆上手である。しゃべりすぎるひとは抑え無口な人に発言を促す、皆よくしゃ

「小グループワーク」の欺瞞
中澤正夫

「一種の「やらせ」だ」といつか思う。少なくとも民主主義は育たないだろう...と思う。

たしかに、基調報告やメインの講義をめぐって、一人で立って質疑・討論をやるのは度胸がいる。それをやれというつもりはない。小集団は疑問や反論を気軽にさせる場として設定されているはずである。発表はグループ名で行われるのだから個人名は特定されないからである。

自分のグループが浮いてしまうのが嫌なのである。「基調講演」は、基調講演を深化させる場ではなく、「集団精神療法」の場である。自分が浮いてしまっているのだから、そうなるかと小集団活動は、基調講演を深化させる場ではなく、「集団精神療法」の場である。

私が話したのは「福島に生きる人々のためのメンタルヘルス」。数字やデータは不安を煽るだけであるので、知段はしゃべらないであらう、震災後起こった

昨年秋、わたり福祉会の研修に呼ばれた。毎日報じられる放射線値のなか、「避難しようか、踏みとどまるか」「日々揺れながら、不安と戦っている。安全が安心が得たいのである。」

私が話したのは「福島に生きる人々のためのメンタルヘルス」。数字やデータは不安を煽るだけであるので、知段はしゃべらないであらう、震災後起こった

子どもや親や夫との関係の変化、転がり込んできて数日で去っていった見知らぬ親戚、津波で死んだ親友のこと、やはり福島産の米を食べないでいること、我が家の除染対策などホソネの話ばかりなのである。それを黙って聞いてみただけでいる。

そこはまさに、素晴らしい「集団精神療法」の場と化していた。私の話など不要であったのである。その詳細を伝えたらどうなるのか参考になるだろうかと私が癒されて、安心して帰ってきたことは確かである。

近江牛やはり焼き焼き冬の夜
調布市 菅 貞夫

抹茶飲む日本庭園寒椿
流山市 角田 勇

読者コーナー

だんだんと専門的になってきて、HDL、LDLコレステロール値、血糖値、TP、アミラーゼ、等々ちょっと分らないような言葉が飛び交いました。

しかし皆さん全て、γ(ガンマ)GTP値(アルコール飲料)は高いようです。

健康に新年を迎える
品川区 嶋長廣己
昭和三十四年卒業の大学の同級会を11月16日、17日に箱根でやりました。

この年配では、話題は殆どが健康に関する事ばかりになります。

健康づくり

ふすま

くるま

ま

まいも

カルクルまわる

和室で見かける

焼くとあったかくて甘い

ポンポンはねる

※ お便り、イラストや絵、絵手紙 歓迎(要約させていただきます)掲載分には図書券をさしあげます。

《ときかた》ワク内の文字を並べるとある言葉ができます。それが答えです。《応募方法》ハガキに答え・氏名・住所・年齢を明記(しめきり)1月12日(12月号の正解)まねんひつ(パスル当選者)青木よし子(船橋市)鈴木富久(渋谷区)田中真理(調布市)